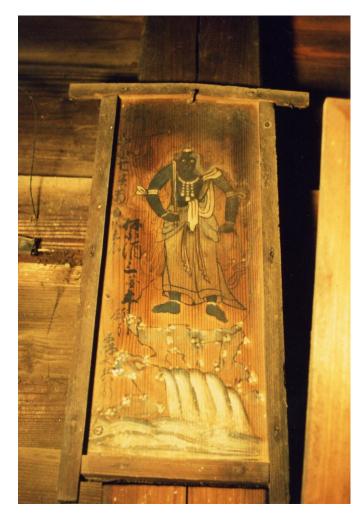
ふどうどう えま「不動堂の絵馬」

松伏町指定有形民俗文化財 昭和55年4月2日指定

不動堂(大字築比地)は、個人の持仏を祀るために建立された堂で、その名のとおり不動明王を安置しています。地元の人々からも信仰を集め、堂の内部には江戸時代後期から昭和戦前頃までの絵馬や額が130点以上奉納されています。最も多い絵馬は、祈願する人物の姿を描いた「拝み」です。変わったところでは、不動明王に願を掛けた禁酒絵馬があります。嘉永7年(1854)に奉納されたものです。









拝み絵馬 (大正年間頃)